

呉市庁内ネットワーク更新に関する情報提供  
依頼（RFI）

令和8年6月10日

呉市

## 1 概要

### (1) はじめに

令和3～4年度に整備した庁内ネットワークの更新を迎えるにあたり、ネットワーク機器等の更新とともに庁内ネットワーク全体の見直しを検討しています。今回の情報提供依頼（Request For Information：以下、「RFI」という。）は専門的知見及び豊富な経験を有する民間事業者の皆様に対し、庁内ネットワークの更新に関する情報提供をお願いする目的で作成しました。

### (2) 背景と目的

庁内ネットワークは市役所業務の根幹を支える重要なデジタル情報基盤です。令和10年度以降にネットワーク機器等の更新を予定しており、これに伴い、最新の技術を取り入れ、より安全で効率的な庁内ネットワーク環境の実現を目指しています。特に、ゼロトラストモデルを始めとした新技術を含めた見直しを図ることで、市役所のデジタル基盤である庁内ネットワークのセキュリティ向上と業務効率化の両立を目指しています。

## 2 現行環境

「【様式1】参加表明書兼秘密保持誓約書」を提出した事業者に対して個別に、以下の資料を提供します。なお、資料は「【様式1】参加表明書兼秘密保持誓約書」の受領後、原則3営業日以内に電子メールにて送付します。ただし、資料のファイルサイズが大きい場合は、オンラインストレージにて送付する場合があります。

### 《参考に提供する資料》

- ・「資料1 庁内ネットワークの課題」
- ・「資料2 庁内ネットワーク基本情報」
- ・「資料3 庁内ネットワーク現況図」
- ・「資料4 メール及びファイル無害化の現況図」
- ・「資料5 L G W A N接続系とマイナンバー利用事務系のインターネットアクセス等の現況図」
- ・「資料6 庁内ネットワーク接続施設一覧」
- ・「資料7 庁内ネットワークと接続する外部ネットワーク一覧」
- ・「資料8 庁内ネットワークセグメント一覧」
- ・「資料9 庁内ネットワーク機器台帳」
- ・「資料10 庁内ネットワーク機器構成」
- ・「資料11 アクセスポイント（AP）設置場所」
- ・「資料12 サーバ室レイアウト図」

## 3 RFI 前提条件について

### (1) 既存庁内ネットワーク機器等の更新

「2 現行環境」を参考にセキュリティ対策や稼働の安定性、コストパフォーマンスなどを考慮した上で、地方公共団体情報セキュリティポリシーの改正や業務要件の変化に対応できる可変性、拡張性に配慮し、クラウドサービス（SaaS等）活用の提案を行ってください。

## (2) 使用期間

5年間（令和11年1月から令和15年12月（60ヵ月））を基本としますが、最大利用年数を提示してください。なお、整備期間は令和10年度中を想定しています。

## (3) 考慮すべき事項（新庁内ネットワークに期待する点など）

ア 参加表明書兼秘密保持誓約書の提出後に提供する「資料1 庁内ネットワークの課題」に記載された課題について、庁内ネットワーク更新と関連付けた解決策の提案をしてください。

イ 本RFIの対象機器の範囲は、参加表明後に提供する「資料3 庁内ネットワーク現況図」にてご確認ください。

ウ LGWAN及びガバメントクラウド接続などの外部ネットワークのシステムに接続する機器などのアクセス制限や権限管理を行い、セキュリティ管理の適正化が図られるよう提案してください。

※ 接続するネットワークは、「資料7 庁内ネットワークと接続する外部ネットワーク一覧」を参照してください。

エ 災害等による本庁舎と各市民センターなどの出先機関をつなぐ庁内ネットワークの通信障害に備えるため、すこやかセンター、つばき会館、消防局及び各市民センターなど出先機関の通信回線の二重化を整備しています。なお、阿賀市民センターは自設光ファイバによるLAG構成での二重化、その他の施設は民間通信回線による二重化（別セグメント構成）として整備しています。引き続き同等以上の機能を確保した提案をしてください。

オ 新技術の導入により、情報基盤の向上が図られる提案をしてください。なお、新技術の導入にあたっては、特に以下の機能・観点を重視しており、各項目への対応方針を提案に含めてください。

(ア) 利用者・端末の認証強化（多要素認証、デバイス証明書等）

(イ) アクセス制御・権限管理の適正化（最小権限の原則、動的アクセス制御等）

(ウ) クラウドサービスへの安全なアクセス（SWG：Secure Web Gateway，CASB：Cloud Access Security Brokerの活用等）

(エ) 通信の可視化・ログ管理（不審な通信の検知・分析等）

(オ) エンドポイントのセキュリティ対策（セキュリティパッチ管理、ウイルス対策等）

カ 現在、オンプレミス環境で稼働しているグループウェアについて、クラウドサービス（SaaS等）への移行を前提とした提案をしてください。現行グループウェアからの移行方法、移行スケジュール、データ移行の方法等を含めた具体的な提案をしてください。

キ 制度改正による機能改修などの可変性や拡張性などに十分配慮した提案をしてください。

ク 迅速かつ効率よくシステムの管理や運用支援などが行えるよう提案をしてください。

## 4 RFI 詳細事項等について

### (1) 対象範囲

## ア 整備期間における業務

### (ア) プロジェクト管理

### (イ) ネットワーク設計・ソフトウェア設計

- ・本庁舎サーバ室には無停電電源装置（UPS）が既設のため、本庁舎サーバ室以外に設置するネットワーク機器は、停電対策として無停電電源装置（UPS）を併せて設置するよう設計してください。
- ・ネットワーク機器は、冗長電源構成として設計してください。ただし、出先機関・地域イントラネット整備施設のルータ及びUTMは除きます。

### (ウ) エンドポイントのセキュリティ対策設計

- ・セキュリティパッチ管理手法の設計
- ・ウイルス対策ソフト（EPP・EDR）の統合・一元管理体制の設計
- ・端末のセキュリティ対策の一元的な管理・運用方法の設計

### (エ) ネットワーク機器・ソフトウェア等の保守

- ・ネットワーク機器のメーカー保守（ハードウェア保守）、ソフトウェアのメーカー保守費用は、5年間を基本とした保守ライセンスとして構築（インシヤルコスト）費用に含めてください。

### (オ) ネットワーク機器等の設置・設定、ソフトウェア設定

### (カ) 運用テスト

### (キ) 初期研修（ネットワーク管理者向け操作研修）

## イ 運用、維持管理期間における業務

### (ア) ハードウェア保守（整備費用に含むことができない場合に限る。）

### (イ) ソフトウェア保守（整備費用に含むことができない場合に限る。）

### (ウ) クラウドサービス（SaaS等）利用料等

### (エ) 障害発生時の支援・対応

### (オ) 運用支援、運用に伴う軽微な修正・変更

### (カ) 運用業務の統括管理

### (キ) 継続研修（人事異動等に伴う新任ネットワーク管理者向け研修）

※令和11年度から含めること。

## (2) RFIに含める内容

### ア 回答全般

(ア) 国の動向や事業者の対応状況を踏まえた上で、現段階での情報について回答をお願いします。

(イ) 様式任意の資料については、Word, Excel, PowerPointのいずれかのアプリケーションで閲覧可能な形式又はPDF形式で作成してください。

### イ 提案の特徴及び内容（様式任意。A4で作成してください。）

概要や特徴、障害時の対応のほか、新技術の活用について記入してください。

### ウ ネットワーク整備の導入実績（様式任意。A4で作成してください。）

令和8年6月1日現在の地方自治体（都道府県含む。）への導入実績（契約済みで整備中のものも含む。）について記入してください。

### エ 整備・移行のスケジュール（様式任意。A4で作成してください。）

(ア) ネットワーク設計～構築～移行までのスケジュールを提案・記入してください。なお、ネットワーク移行の方法については、一斉・機能単位・施設単

位など任意とし、特に指定はありません。

- (イ) 市場の現在及び整備作業期間における見通しを踏まえた上で、調達等に要する期間がどのくらいになるか、具体的な情報・根拠を含めた提案の提出をお願いします。なお、情報や提案の提出にあたっては、市場の現在及び整備作業期間における見通しに関する具体的かつ客観的なデータ・根拠等について、可能な限り記載してください。

**オ 概算費用**（「【様式3】概算費用.xlsx」で作成してください。）

死活監視やアクセスポイント（AP）管理などネットワーク機器等の管理を行うツールは、クラウドサービス（SaaS等）を前提として構築し、5年間のクラウド利用を想定した費用の積算をお願いします。なお、オンプレミスとの費用比較を行うため、オンプレミスで構築可能なツールは、オンプレミスで構築した場合の費用も積算し、参考として提出してください。

**(3) 注意事項**

現行ネットワーク機器等からの設定情報等の移行用データの抽出費用については、別途契約することとし、概算費用には含めないこととします。

**5 スケジュール及び提出方法について**

**(1) スケジュール**

日程	内容
令和8年6月19日（金）17時	参加表明書兼秘密保持誓約書の提出期限
令和8年7月3日（金）17時	質問受付期限
令和8年7月10日（金）17時	質問回答期限
令和8年8月3日（月）17時	情報提供の提出期限

**(2) 提出・問合せ先**

担当者: 呉市役所総務部行政改革デジタル推進第2課改革第3グループ  
所在地: 〒737-8501 広島県呉市中央4丁目1番6号呉市役所本庁舎4階  
電話: 0823-25-3589 e-mail: gyodigi-2@city.kure.lg.jp

**(3) 提出期限及び提出物**

参加表明、質問受付及びRFIに対する提出期限は下記のとおりです。

**ア 参加表明書兼秘密保持誓約書**

令和8年6月19日（金）17時まで

- ・「【様式1】参加表明書兼秘密保持誓約書.docx」に必要事項を記入の上、5(2)に記載の提出先に書面で提出してください。（郵送可）
- ・「【様式1】参加表明書兼秘密保持誓約書.docx」を提出した事業者のみ、資料1から資料12を提示します。

**イ 質問受付**

令和8年7月3日（金）17時まで

- ・「【様式2】質問票.xlsx」に記入の上、5(2)に記載の問合せ先に電子メール※で送付してください。
- ・来庁及び電話での問合せには対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・件名は、「【呉市庁内ネットワーク】RFI質問票」としてください。
- ・頂いた質問への回答は、本市情報提供の均質化のため、令和8年7月10日

(金) 17時までに、RFIに参加いただいた事業者に電子メールにてお知らせします。

※添付ファイルのサイズが、10MB以上の場合は、オンラインストレージ等により、提出してください。

#### ウ 情報提供

令和8年8月3日(月) 17時まで

・4(2) 情報提供資料「イからオ」を、5(2)に記載の問合せ先に電子メール※で送付してください。

・件名は、「【呉市市内ネットワーク】RFI 情報提供」としてください。

※添付ファイルのサイズが、10MB以上の場合は、オンラインストレージ等により、提出してください。

## 6 注意事項

- (1) 本RFIは、プロジェクトの実現性を確認するための技術や費用等について、広く情報を得るための手段として実施するものであり、今後の調達実施の有無、調達を実施した場合における将来の契約を約束・保証するものではありません。
- (2) 本RFIに関し、情報提供のあった事業者に対して、将来的な調達の実施について保証するものではありません。
- (3) ご提供いただいた情報・資料は、返却しません。
- (4) ご提供いただいた情報に関して、後日問い合わせを行う場合があります。
- (5) 本市からの提供資料は、本RFIのためだけにご利用ください。
- (6) ご提供いただいた情報・提案等については、今後調達を実施する場合に調達仕様書に反映する場合があります。
- (7) 本RFIに回答するため、事業者が要する費用は、すべて事業者の負担とします。